

## 【提案理由】

門真市議会議員定数条例を一部改正し定数を 20 人から 18 人にするものです。

地方自治体を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化の進展に加えて社会保障費の増加やエネルギー価格の上昇などの物価高騰等の影響により、今後ますます厳しさを増すことが予想されております。

そのようななか、本市議会においても市民の皆さまの負託に応えながら、社会情勢や市民ニーズに応じて、継続的に改革を進めていくことが求められております。

本市の人口をみますと、国調ベースであります。2015 年の 123,576 人、2020 年の 119,764 人、2025 年の速報値では 111,702 人と 10 年間で 1 万 1,874 人の減少となりました。今後についても、本市の人口ビジョンの将来展望をみると右肩下がりが続いております。

加えて、財政状況についても、府の中長期シミュレーションや中期的な財政見通しを見る限り、かなり厳しいものであると認識しており、さらなる行財政改革が求められます。

また、近年は ICT の活用や議会運営の効率化などにより、限られた人員の中でもより質の高い政策形成を行う環境が整いつつあると考えております。

それゆえ、定数を 2 名削減したとしても、議会としての監視機能や政策提言機能、市民意見の反映といった役割は十分可能と判断し提案した次第です。